南の国の真夏に挑む体験の旅

「友好の町」沖縄県本部町との間で平成3年から行われている親善交流事業は、今年で17回目を迎え、南の国の真夏に挑む体験の旅として、6月30日から7月4日までの日程で本町各小学校の6年生24名が本部町を訪れ、南国沖縄の暑さと文化を体験しました。本部町での思い出を、参加した児童の感想文で紹介します。

沖縄での思い出

幾寅小学校　小泉　彩弥

私が、沖縄で、1番楽しかったのは、バナナボートに乗ったことです。バナナボートは、白くて、10人くらい乗れます。バナナボートに乗る前、友達に感想を聞いてみたら「つかむ所はなすと死ぬよ。」とか「こわかった〜。」とか、言っていて、ちょっと心配になりました。でも、乗ってみると、以外に楽しくて、不安も消えました。他の人は「こわいよ〜。」とか、言っていました。バナナボートは、波に乗ると、ジャンプするので、とても迫力がありました。とくに曲がる時、かたむくのでみんな、キャーキャー言っていました。でも私にとっては、楽しかったので、また乗ってみたいです。

2番目に思い出に残っているのが、美ら海水族館です。美ら海水族館では、見たことない、魚やサンゴが見れました。その他にも、世界一大きい水槽も、見ることができました。水槽の中には、すごく大きいジンベエザメ、マンタ、エイなどがいました。とても、優がに泳いでいて、とてもすごかったです。1番おどろいたのが、ガラスの厚さです。なんと、60センチメートルもあるそうです。美ら海水族館では、魚や、サンゴ、ジンベエザメ、マンタ、エイなどが見れて、とてもよかったです。

そのほかにも、沖縄の歴史についても知ることができました。沖縄は、戦争をしたところです。戦争では、多くの人が死んでしまいました。その死んだ大勢の方々の名前がほってある所が、平和の礎です。そこには、平和の泉という物もあります。平和の泉の下には、世界地図があり、水がでている所の真下に、沖縄県があるそうです。なぜ、沖縄県から水がでているかというと、平和になってほしいという想いが、世界各地に広がってほしかったからだそうです。地面は、石がしいてあり波のもようがえがかれています。礎も波のようにギザギザにならんでいます。それだけ戦争は、やってはいけないということが伝わってきました。

△児童に1番人気のバナナボート

沖縄では、沖縄でしか体験できないようなことができて楽しかったです。そのほかにも、沖縄の歴史について、知ることができました。沖縄では、とてもいい体験ができ、いい思い出ができたので、今後の生活に生かしていきたいです。

沖縄の戦争について感じたこと

北落合小学校　佐々木　樹

沖縄で一番思い出に残っていることは、平和祈念資料館とひめゆりの塔です。

平和祈念資料館では、まず、資料館の前にある平和の礎を見に行きました。平和の礎は、沖縄の戦争に参加し戦死した人たちの名前が彫られた石がずっと並んでいました。そして、その中には、北海道から来た人たちもいました。沖縄の戦争には、約2万人の人たちが北海道から参加してました。平和の礎の中心に噴水があります。その噴水は沖縄から世界に向けて平和の波をうっています。

そして、資料館見学です。資料館では、沖縄のほかに世界の戦争の写真がかざっていました。本当にすごい写真があっておどろきました。また、悲しい写真もありました。ほかにも当時の生活、出来事、日本の兵士たちの武器、持ち物など色々ありました。

次は、ひめゆりの塔です。ひめゆりの塔は、入口に防空壕がありました。資料館の中は、医療器具とかがかざられていました。ほかにもその時にいた高校生の写真もありました。

僕は、沖縄から帰ってきて思いました。僕たちには、花を添えることしかできないのかと思いました。それで、僕はこれからの時代、戦争を二度とくりかえさないために努力していきたいです。

沖縄に行って楽しかったこと

落合小学校　獅畑　もにか

私が沖縄に行って楽しかったことは、たくさんあります。

まず、1つ目はガラス工芸館で、自分のコップを作ったことです。最初はワクワクしていましたが、自分の番が近づくと不安でドキドキしていきました。でも、心配しなくても、ちゃんと作れたので良かったです。

2つ目に楽しかったことは、バナナボートです。バナナボートは、みんな「すごくおもしろいよ」と言っていたので、楽しみにしながら乗ると、曲がる時に、落ちそうですごくこわかったです。でも、とってもおもしろかったです。バナナボートにまた乗りたい、と思いました。バナナボートに乗った後はみんなでバーベキューをしたり、花火をしたりして、楽しかったです。

△エメラルドビーチでの水泳体験

3つ目に楽しかったことは、美ら海水族館です。美ら海水族館は、すごく有名なところです。テレビで放送しているのを見たことがあるので、入るだけで、すごくドキドキしました。テレビでは世界一大きい水槽で有名です。その世界一大きい水そうを見たとき、本当にすごく大きくてビックリしました。水槽の中には、ジンベエザメ、エイなど大きな生き物ばかりでした。とてもキレイだったので、また見に行きたいです。

4つ目に楽しかったことは、ホームスティです。ホームスティでは、真央さんという女の子の家に泊まりました。真央さんの兄弟とお母さんは、みんなやさしくてよかったです。その日の夜ご飯は、バーベキューでした。バーベキューでは、焼きそばを食べました。私たちが食べたことのある焼きそばとは違って、うどんみたいに太かったです。バーベキューでは、真央さんの友達もたくさん来て、みんなでおしゃべりしながら食べて、とても楽しかったです。寝るときには、真央さんと真央さんのお兄さんと話しながら寝ました。すごくいい思い出ができました。本当に楽しかったです。

私は、沖縄でとても楽しかったことがたくさんありましたが、さらに人との関係、班の行動を大切して、過ごさなければいけないということを学びました。また、みんなと学習しに行きたいです。

思い出に残った沖縄

金山小学校　花巻　崚馬

僕がこの五日間の体験の旅で、特に思い出に残ったことは、4つあります。

1つ目は、3日目に行った海洋博公園です。まず、初めに「熱帯ドリームセンター」を見学しました。熱帯、亜熱帯の木や花々、トロピカルフルーツを見て回りました。ソーセージノキやタコノキなどおもしろい形の実がなる木や沖縄の代表的なデイゴという花を見て興味深かったです。途中で日本最大のちょうオオゴマダラのさなぎを見ました。図鑑で見るよりまぶしい黄金色のクリスマスツリーのかざりのようでとてもきれいでした。もう少し行った所で飛んでいるオオゴマダラを見ることができてうれしかったです。

次に世界最大級の「美ら海水族館」に行き、熱帯魚やサンゴ、沖縄の海ならではの発光したり、色鮮やかな美しい魚を見ることができました。世界一大きな巨大アクリルパネルの水槽は迫力があり、ジンベエザメとマンタに会えて、あまりの大きさにびっくりしました。その後、イルカショーを見てからマナティ館へ行きました。昔はマナティは人魚と間違われていたらしいけれど、思っていたより大きくてあまりかわいくなかったので人魚には見えませんでした。

△「美ら海水族館」世界一の巨大水槽

この海洋博公園では、今まで見たことのない植物や生き物を見ることができて、期待していたとおり、とても楽しかったです

2つ目は、マリンスポーツと水泳体験です。マリンスポーツでは、バナナボートに乗りました。雪上でバナナボートに乗ったことは